

# なら生協連 ニュース

No. 7  
92. 7. 30

奈良県生活協同組合連合会  
奈良市恋の窪1丁目2-2 ならコープ受付  
☎(0742)34-3535  
FAX(0742)34-0043

## 第4回通常総会開催

－役員選挙実施と会費規定一部改定－

奈良県生協連は、5月30日、飛鳥荘において第4回通常総会を開催しました。

総会は定数15名の代議員の全員が本人出席で成立、1992年度活動計画など7議案について審議、全議案を満場一致で可決・承認しました。

この総会では任期満了にともなう役員選挙がおこなわれ、理事6名の内2名が新しく選任されたほかは理事4名、監事2名が再選されました。

また、日本生活協同組合連合会（日生協）の県連助成措置が変更になることから県連会費規定の一部改定が決まりました。

代議員の発言としては、ならコープからこれまでの活動の前進と成果をふまえた報告とあわせ、ブラジル会議に3名の代表を派遣すること、ICA東京大会成功に向けてのとりくみへの決意が述べられ、教育大生協から県連活動を通じての他生協との活動交流への期待が述べられました。

最後に総会での特別決議として製造物責任法の立法化を求め運動を強め推し進めようとの決議を採択しました。

総会には来賓として奈良県民生部社会福祉課から尾谷雅邦課長補佐、中川智子主査、日



本生協連関西地連から藤田正志氏の参加を賜りご祝辞をいただきました。

なお、総会后開かれた第1回理事会で、ひきつづき、会長に繁田實造氏（ならコープ理事長）、専務理事に瀧川潔氏（ならコープ専務理事）が再選されました。

### 就任された役員の方々

会 長	繁田 實造（ならコープ理事長）
専務理事	瀧川 潔（ならコープ専務理事）
理 事	右手 五郎（労務生協常務理事）
〃	小林 利幸（女子大生協専務理事）
〃	疋田 利政（教育大生協専務理事）
〃	土田 英二（おやさと生協理事）
監 事	末武 愛士（労務生協監事）
〃	落合 豊行（女子大生協監事）

# トーク・トーク ふ・れ・あ・い

## パソコン通信の輪

オタク人間しませんか？



おやさと生協

上田 久司

私、世に言うオタクであります。それもオタクのデパート。パソコンオタク・酒オタク・F1オタク……。世の中ではオタクは暗いとか、何を考えているのかわからないとか、すき放題のことをいわれていますが、なんのオタクという連中は意外に明るくて楽しい奴等です。

オタクという連中は良く言うと「類は友を呼ぶ」という奴で、ある事に入れ上げてしまうと、それを元に友達の輪ができてしまうという大変すばらしい人間関係であると言えます。生協活動を熱心にされている方もいわば「環境オタク」であったり「平和オタク」であったりするわけですね。

これは、その楽しいオタクに皆さんを引っ張り込んでしまおうと言うページです。気楽に読んで下さい。

今回は（といってももう2度と書かせて貰えないかもしれませんが）パソコン通信の話です。パソコン通信というのは単にハード面をいうと電話回線を通じて大きなホストコンピュータに自分のパソコンをつないでそこに書かれている情報をみたり、また書いたりするということなのですが、実際はこれまでのメディアにない大きな可能性を秘めています。まず誰でも書き込みができるということ。たとえばテレビのグルメ番組だと、レポーターが店に行ってうまいうまいを連発して最後に

連絡先がでるだけですが、パソ通なら参加者のナマの声「あこの店はうまい」などという情報が得られますし、情報に不明な点があったら「ところで値段は？」なんて質問すると「コースで3千円から」などと答えが返ってきます。

この双方向性を生かして、パソコン通信ではジャンル毎の会議室などを設けています。読書・スポーツ・車・食など沢山のジャンルの会議室があります。また、時事問題などを論議する会議室も設けられています。ブラジル・サミットの影響で環境問題などもパソコン通信で論じられています。

自分と趣味が合う人間ってすぐに仲良くなれるのですよね。でもなかなか出会わないのが世の常。でもパソ通ならすぐにそういう人達と出会えます。あなたももし何かの趣味や問題意識をお持ちで、それについて共に語り合う友を求めているのなら、今お持ちのパソコンやワープロを電話回線につないでパソ通を始めてみませんか？自分の世界がぶわ〜と広がることうけあいですよ。



## ICA東京大会プレ企画

# 『怒る富士』

— 前進座奈良公演に730名が観劇 —

今年10月、ヨーロッパをはなれアジアではじめて開かれる「ICA（国際協同組合同盟）東京大会」にむけての記念プレ文化企画、劇団「前進座」による『怒る富士』の奈良公演は、去る6月24日、奈良県文化会館大ホールにて開催されました。

ならコープ、コープ劇場ミレルドと県連の共催でとりくみ、“『怒る富士』観よう会”（実行委員会）として、一人でもおおくの組合員さんに見ていただきたいと、ひろくよびかけをすすめ、この日、昼・夜の部の2回公演で730名の方々に観劇のひとときを過ごしていただきました。

今から約300年前の富士山噴火による住民の苦しみが、雲仙普賢岳噴火の被害とダブ



熱演の嵐圭史さんと“観よう会”メンバー

り、現代に共通したものが富士山の怒りとして描かれた舞台から伝わり、参加された方からは一様に感激の言葉が寄せられています。

県連としては、県農協中央会婦人部、わかくさの会（奈良県被爆者の会）にご協力をいただきました。

## 県連活動

# Are・Kore

### ★第1回府県連事務局担当者会議★

7月17日、関西地連事務所にて、「92年度第1回府県連事務局担当者会議」が開催され、奈良県連から森宏之事務局長が参加しました。

地連管内17府県から事務局長、事務局員が出席、92年度活動について、国民運動課題・組合員活動課題、各府県連の重点課題、行政への対応活動等で論議、交流しました。

主な課題としては、国連環境開発会議を受けて国内ネットワーク結成、国際非核自治体会議（NFZ）の開催、製造物責任法（PL法）制定にむけての「PL法制定を求める全国消費者集会」の開催と300万署名運動、

全国生協大会・全国消費者大会の開催、平和行進のとりくみ、被爆者援護法、PKO問題のとりくみ、環境活動等です。また、兵庫県連の事務局活動についてのミニ研修も行われました。

### 全国消費者大会

\*11月17日（火）～18日（水）

～製造物責任法の早期制定を

求める全国消費者集会～

\*東京・日比谷音楽堂

### 全国生協大会

テーマ「環境と協同組合」

\*11月19日（木）

\*東京・日本青年会館

## ならコープ

ならコープの1年間の活動を決定する第19回通常総代会は5月28日（木）奈良県文化会館大ホールで開催されました。

冒頭、繁田實造理事長からあいさつがあり、ならコープの91年度実績は供給高が281億円、出資金26億円、組合員数12万世帯となったこと、組合員は奈良県の世帯数の26%になること、奈良らしく発展してきたことが報告されました。

県下から選出された総代500名のうち本人出席409名、委任出席82名、合計491名が参加し、熱心な討論を経て5つの議案すべてが賛成多数で可決されました。

可決された92年度のならコープの活動重

点は、1.「安心・安全・リサイクル」を運動の合言葉に、事業高の千分の一の資金を生かして環境問題にとりくみます。2.平和のとりにくみをさらに強めます。3.生協理念の理解を深め広めます。の3つです。なお、特別決議として“組合員活動を強め、ICA東京大会の年にふさわしい取組みをひろげましょう。”が採択され、国連環境開発会議（地球サミット）に3名の代表を派遣することが決まりました。

また、伊藤次栄専務理事が副理事長に、瀧川潔常務理事が専務理事に就任したことが理事長より報告され、それぞれあいさつがありました。

## おやさとし協

5月28日、総代会を開催、今総会も例年どうりどどころなく、全議案が満場一致で採択されました。今年度も寮生のみなさんに、品質の良い、安いお米の供給をつづけ、県連の活動に参加します。

とした雰囲気でした。

発言は、CDの注文をやすくしてほしい、食堂の営業時間をのばしてほしい、あるいは、食堂の傘たてを増やしてほしいなど学生生活に密着した要望がだされました。

総代会は、最後に役員の変更を行い、新しい理事を選出し終了しました。

第1回理事会では、理事長に家政学部の木村陽子先生を、専務理事に員外の小林利幸氏を互選しました。



地球サミットの参加者紹介（ならコープ）

宮田佳代子さん 池端絹代さん 小川和生さん

## 女子大学生協

奈良女子大学生協の第24回通常総会は、5月29日、午後4時30分より大学内の教室を借りて開催されました。

総代会は、実出席が41名と例年よりはすこし少ない参加でしたが、大学生協らしく、学生による議事運営が整然と行われ、また理事会の報告も学生理事が行うなど、はつらつ

## 教育大学生協

去る5月29日16:30から101教室で第17回総代会が開催されました。

牛乳パック・学内クリーンキャンペーンなどの取り組みについては何人かの総代から意見が寄せられ、環境問題に対する大学生協の活動への共感が表明されました。

しかし、こうした取り組みは、まだ一部の学生にしか知られておらず、総代会を契機に92年度の活動の重要な柱として組合員と一緒に活動の心掛けていきたいと思っています。

また、禁煙問題については、「食堂全面禁煙」の提案に対して、「喫煙者の立場」からの意見もだされ、総代会以降も「ひとことカード」で総代会決定について意見がでるなど関心の高さがうかがわれます。

これからも機関誌「KARIN」などでの

紙上討論など「食堂全面禁煙」の合意形成を進めていく必要があります。

書面議決書の中にも様々な期待や要望が書かれており、こうした組合員の意見もこれからの事業活動・組織活動に生かしていきたいと考えています。

## 労済生協

第34回通常総代会は7月28日、奈良市・春日野荘において開催され、総代133名のうち本人出席73名、委任出席18名、計91名の参加で成立。第1号議案から第7号議案の全議案を満場一致で可決・採択しました。

なお、右手五郎常勤理事（県連理事）が専務理事に就任されたことが理事会から報告されました。

## 第42回日生協通常総会開催

— コメ輸入自由化問題等、活発に論議 —

※

第42回日生協通常総会は、6月17日～18日の2日間、東京池袋ホテルメトロポリタンを会場にして開催されました。

奈良県連からは瀧川潔専務理事（代議員）が参加しました。

総会は代議員定数978名の過半数の出席で成立、全議案（第1議案～第11議案）が賛成多数で可決されたほか、総会決議、特別決議（消費者主権の確立と製造物責任法の制定を求める特別決議）、スローガンを採択しま

した。

主な発言として、①コメ輸入自由化反対の立場を明確にし、具体的な行動提起で全国的な運動を。②PKO法に反対する運動を積極的に取り組んでほしい。③環境を守る運動では、生協の役割を自覚すべきだ。④日生協の商品管理、品質管理の問題について厳密な対応を。等、積極的な討論がなされました。

特にこの総会では、女性代議員が全体の2割、発言も5割を占めていたことが特徴です。

## 9 2 市民平和行進



—戦争反対・平和憲法を守れ・被爆者援護法実現・地球環境を守ろう—

92 市民平和行進はヒロシマコースとして東京(5/10出発)から広島(7/24 ~8/4)まで、ナガサキコースが長崎(7/18出発)から広島(8/4)へと行われ、奈良県では6月26日から28日の三日間、奈良県生協連の主催でおこなわれました。

今年も、ならコープからは通し行進者に三谷豊さん(生駒支所)を送りだし、積極的な平和のとりくみが展開されています。

特に、わかくさの会(奈良被爆者の会・会長 市原大資)の積極的な参加があり、のべ560人が行進に参加、年々高まりを見せています。



6月26日(金)

梅雨とはいえ、天気にも恵まれた1日目、12:00 京都からの行進団が、奈良般若寺に元気よく到着。どの顔も日焼けし、たくましい。ひいきめか、ならコープ代表の通し行進者、三谷君が一段と頼もしい。

代表あいさつ・横断幕引継ぎ・通し行進者の紹介。昼食休憩時に散策した般若寺は楚々としたたたずまいの中に平和への熱い思いを秘めた境内が印象的。

13:30 般若寺を出発。近鉄奈良駅を通過、朱雀門広場前を通り、この日の最終地点、かんば保養センター前平城宮跡広場へ。シュプレヒコール、歌、手をふり、平和を願って歩く。歩く。

6月27日(土)

出発集会後、県庁前を10:00 出発。めざ

すはならコープ本部へ。

大学生協の大仏みこし、可愛いバンビの女子大生。それぞれ平和への思いをプラカードに、みこしに、古都奈良にアピール。

昼食交流会では、通し行進者を囲んでなごやかに、有意義に。終了と同時に大雨、天も味方、ほんといてる。

夕方6時からは橿原文化会館で、ならコープ主催のピース落語。桂小文枝一門の熱演に笑いっぱなしの頭の体操。



6月28日(日)

10:15 出発集会後、三郷町役場前を出発した行進団は、11:30 法隆寺前へ到着。のどかな田園タウンにシュプレヒコールがびく。

観光バスとマイクロバスで大阪柏原市役所への引き継ぎ集会に向かう85名を見送って解散。

# 国際協同組合デー記念 第3回奈良県生協大会

～ I C A 東京大会を成功させ、

心ゆたかな協同のあるくらしを、奈良県のすみずみに～

第3回奈良県生協大会は7月4日、梅雨の晴れ間に恵まれ、生駒市コミュニティセンターに於いて136名の参加で開催されました。

今年には I C A 東京大会が開かれる年でもあり、昨年にひきつづき「国際協同組合デー」（毎年7月の第1土曜日に、世界中の協同組合にたずさわる人々が、平和とよりよい生活をめざす協同組合運動の前進を誓い合う日）のこの日、“ I C A 東京大会を成功させ、心ゆたかな協同のあるくらしを、奈良県のすみずみに” をスローガンに開催されました。

大会には、奈良県社会福祉課課長補佐・尾山雅邦様、日本生活協同組合関西地連・藤田正志様よりご挨拶をいただきました。

大会を記念して日生協常務理事の大谷正夫氏を招き「協同組合の基本的価値」―パークレー生協はなぜ倒産したか―と題し、講演し



ていただきました。

午後からは、Tae & Super Friends によるジャズ・コンサートで、楽しいおしゃべり、生演奏の迫力、胸に響く歌声に、うっとり、心リフレッシュされるひとときを過ごし、また、笑いの中にも分かりやすく訴えた P L 法の寸劇（ならコープ・こむらいふ作）の熱演に場内大爆笑。最後に大会アピールを拍手で確認し閉会しました。

## 第2回協同組合デーのつどい



7月4日、国際協同組合デー記念企画として、J A 奈良中央会と奈良県生協連は、生協大会終了後、奈良パークホテルにおいて「第2回協同組合デーのつどい」を開催しました。

I C A 東京大会の年にふさわしく、奈良県での協同組合間提携のありかたを考え、相互の活動交流もふかめるうえで、昨年にひきつづきおこなわれたものです。

J A 奈良中央会からは杉本正夫専務理事、喜多栄一参事、松井義憲指導部部長、森尚弘指導部課長、奈良女子大学教授・武内哲夫氏

が参加され、県連から繁田實造会長、瀧川潔専務理事、奈良女子大生協・小林利幸専務理事、ならコープ・伊藤次栄副理事長、森宏之事務局長が参加しました。

このつどいでは、奈良県の協同組合の前進のためにも、農協と生協とのよりつよい結びつき、学びあいの必要性がだされ、I C A 東京大会にむけて『協同組合連絡協議会』を結成するため準備活動を開始することでの合意がなされました。



1992年

- \*4/14 地区別代議員会議 (代議員1名)
- 4/16 第3回アースデー実行委員会
- 4/21 第1回事務局会議
- 4/21 「怒る富士」記念講演  
- ひびきあう心、くらしのルネッサンス -
- 4/22 第1回平和行進実行委員会
- 4/26 アース・デーごみ拾いハイキング
- \*4/28 第8回関西地連総会 (代議員3名)
- 5/11 第2回事務局会議
- 5/12 第4回「怒る富士」実行委員会
- 5/13 第2回平和行進実行委員会
- \*5/15 改正税法説明会 (事務局1名)
- 5/16 91年度監事会
- 5/21 第5回理事会
- 5/30 第4回通常総会
- 5/30 第1回理事会
- 6/3 第3回平和行進実行委員会
- 6/9 第5回「怒る富士」実行委員会
- 6/17 第4回平和行進実行委員会
- \*6/17 日生協42回通常総会 (代議員1名)
- \*6/20 森と自然近畿ネットワーク (事務局1名)
- 6/23 第3回事務局会議
- 6/25 第2回理事会
- 6/26 ~28 92奈良県市民平和行進
- 7/1 第5回平和行進実行委員会 (反省会)
- 7/3 第6回「怒る富士」実行委員会 (反省会)
- 7/4 第3回奈良県生協大会
- \*7/17 第1回府県連事務局担当者会議 (事務局長)
- 7/21 第4回事務局会議
- \*7/28 労済生協第34回通常総代会 (専務理事)

## 第5回 協同組合フェスティバル

日時 10月25日 (火)  
10:00~15:00  
会場 奈良県営競輪場第5駐車場 (予定)  
テーマ 「安心・安全・リサイクル」

今年も楽しい、安い、ためになる企画がいっぱい！お楽しみに！

森の魅力にふれる

エコ・ツアーへのおさそい

日時 8月29日 (土) ~ 30日 (日)

場所 奥吉野・天川村

目的 林業体験と自然探索

\*集合 8月29日 午前9時  
近鉄下市口駅前

\*参加費 約2万円ほど

\*申し込みメ切り 8月15日

申込先 森と自然を守る近畿ネットワーク  
前 (☎0742-46-8409)

第5回

## 原生林・里山・水田を守る全国集会

日時 11月7日 (土) ~ 9日 (月)

会場 萩市体育館 ・ 萩市生涯総合文化センター

参加費 3,000円

主催 日本の森と自然を守る全国連絡会

